

東国分中学校ブロック

第13回 義務教育学校の設置に関する検討委員会

開催日時：令和5年2月16日（木）

15：30～17：30

開催場所：市川市立東国分中学校

第13回検討委員会の主な内容

- プロジェクト会議の内容について
- 子ども達及び教職員の取り組みについて

○部活動見学 15時30分から16時20分

○検討委員会 16時30分から17時30分

<本日の会議次第>

- 1 委員長挨拶
- 2 児童生徒の交流の様子を見学して（意見交換など）
- 3 報告
 - (1) プロジェクト会議について（別紙1）
 - (2) 子ども達の取り組みについて
 - ①部活動見学について（別紙2）
 - ②ブルーリボン運動について
 - ③ふるさと探究科の取り組みについて
 - (3) 教職員の取り組みについて
各専門部会の代表者会議について
- 4 その他

<次回検討委員会の開催予定>

- 日時：令和5年6月中旬ごろ
- 場所：東国分中学校

3 報告

(1) プロジェクト会議について（別紙1：プロジェクト会議だより⑬）

・第13回 プロジェクト会議

日時	令和4年11月10日（木） 9時30分から10時30分
会場	市川市立東国分中学校
参加者	各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内容	①第1回部活動見学について（最終確認） ②小学校が中学校校舎で過ごす体験日の実施について ③7つの専門部会について ④ふるさと探究科の取り組みについて（報告）

・第14回 プロジェクト会議

日時	令和4年12月13日（火） 15時00分から16時00分
会場	市川市立曾谷小学校
参加者	各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内容	①小学6年生の中学校見学について ②3校の児童生徒が合同で取り組む内容について ③7つの専門部会について

・第15回 プロジェクト会議

日時	令和5年1月23日（月） 14時30分から15時30分
会場	市川市立稲越小学校
参加者	各小中学校…校長、教頭、教務主任 教育委員会…学校環境調整課の担当者
内容	①小学6年生の中学校見学について ②3校の児童生徒が合同で取り組む内容について ③7つの専門部会について

※第14回と第15回は同じ内容を検討したため、プロジェクト会議だよりは、2回の検討内容をまとめた形でお知らせしています。

(2) 子ども達の取り組みについて

①第1回 部活動見学について

(別紙2：東国分中学校の部活動を見学した児童の感想 まとめ)

11月15日と17日の2日間、東国分中学校の部活動に小学6年生が参加する「部活動見学」を実施しました。

この活動には、東国分爽風学園の2校の小学校だけでなく、近隣の中国分小学校の6年生も参加しました。(国分小学校は、学校行事の関係で両日とも不参加)

実施した内容は以下の通りです。

日時	実施部活動		参加人数	
第1回 (11月15日)	○野球部 ○サッカー部	校庭	曾谷小学校 28人 稲越小学校 31人 中国分小学校 13人 (合計 72人)	
	○男子バスケットボール部 ○女子バスケットボール部	体育館		
	○吹奏楽部	音楽室		
	○美術部	美術室		
	○コンピューター室	PC室		
第2回 (11月17日)	○バドミントン部 ○女子バレーボール部	体育館	曾谷小学校 30人 稲越小学校 16人 中国分小学校 14人 (合計 60人)	

部活動見学(11月15日)の様子



<東国分中学校に集合した際の様子>

3校の小学6年生が、見学を希望する部活動ごとに分かれて集合しました。集まった時の子ども達の表情は、緊張と期待が入り混じった様子でした。

東国分中学校の教頭先生から説明があった後、各部活動の部長が小学生を迎えにきて、それぞれの活動場所まで案内しました。



<バスケットボール部>



<吹奏楽部>



<コンピューター部>



<美術部>



<野球部>



<サッカー部>

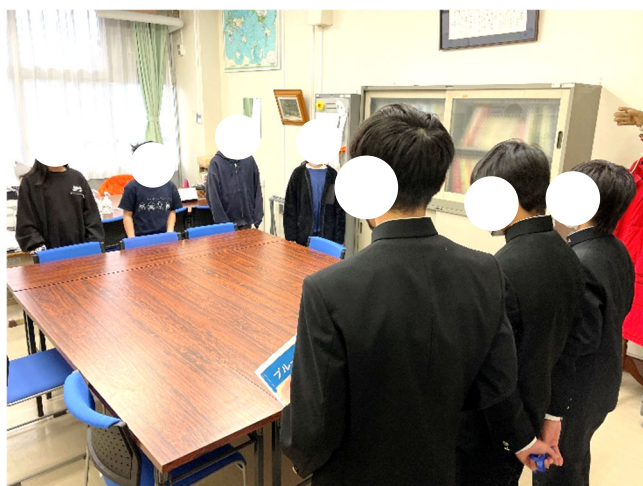
見学をした小学6年生からは、「さすがは中学生だなと思った」「中学校に入ったら先輩みたいに頑張りたい」など、中学生への憧れを抱いた児童や、「中学校の部活動に早く入りたい」「中学に行くのが楽しみになった」など、中学校への進学に対して前向きな気持ちになった児童が多くいました。また、「みんな笑顔だった」「部長や副部長が優しか

った」「みんなが協力していた」など、東国分中学校の生徒の小学生への関わり方や、各部活動の雰囲気がとても良かったと感じる児童が多くいました。

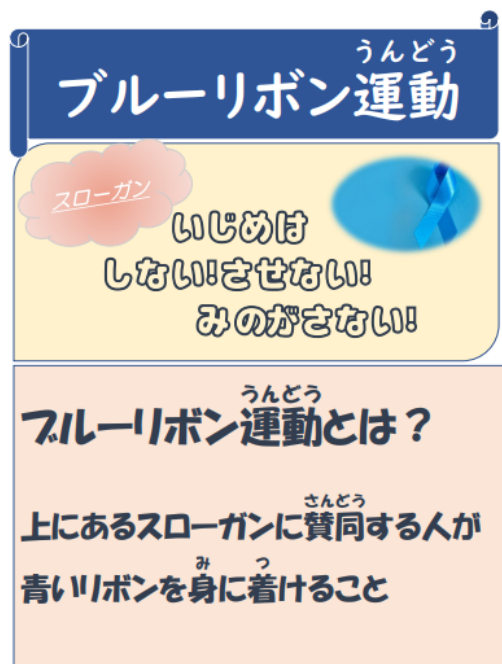
一方で「見ていても楽しかったが、体験してみたかった」との意見が多くあったことから、2回目の部活動見学（2月16日）では、参加可能な活動については小学生が実際に体験してみることとなりました。

②ブルーリボン運動について

2月1日から3月24日までを、「ブルーリボン運動」の期間として、東国分中学校の生徒会と2校の小学校の代表委員会を中心に、東国分爽風学園全体で取り組んでいます。



<東国分中学校の生徒会が作成した「ブルーリボン」と「ポスター」を、稲越小学校の代表委員会にブルーリボンを渡す様子> ※曾谷小学校にも渡しました。



ひがしこくぶんそうふうがくえん ひがしこくぶんちゅう そ しょう いなごししょう
東国分爽風学園(東国分中・曾谷小・稲越小)

<3校共通のポスター>

この活動を提案した、東国分中学校の生徒会の提案書には、「この活動を通して、相手の気持ちを考えない行動や言葉によって傷つく人が、東国分爽風学園の3校の児童生徒の中から無くなって欲しい」という願いが込められていました。

また、第三者（いじめを見てしまった人）の力が大切であるということから、いじめを「させない」「見逃さない」というキーワードを入れた、「いじめは、しない!させない!見逃さない!」というスローガンも考えました。

このことを踏まえ、東国分中学校の生徒会と小学校の代表委員会の担当の先生が話し合い、学園の児童生徒だけでなく、教職員も一緒に行動することによって、「いじめをしない、させない、見逃さない」雰囲気や環境作りを促していくこととしました。

運動期間終了後は、3校の児童生徒にアンケートを実施し、取り組みの成果と課題を踏まえて、次年度も継続して取り組んでいく予定です。

③ふるさと探究科の取り組みについて

10月以降の「ふるさと探究科」の取り組みの進捗は、以下の通りです。

<曽谷小学校の取り組み>

学 年	進 捗
3年生	市川市について、社会科とも絡めながら調べ学習を行い、市川市の魅力に気づく学習を実施。
4年生	国分川調整池の実態や周りの様子を調べ、「地域の水辺」に関心を持ち、改善すべきことを見つけ、自分たちにできることを考える取り組みを実施。
5年生	地域のフィールドワークなどを行い、「地域の魅力」としてまとめたものを、地域や校内に広めていく活動を実施。
6年生	和菓子離れを止めるために、今まで調べたことや体験したことを基に、校内や地域、爽風学園の児童生徒に向けて、和菓子の良さなどを広めていく活動を実施。



<5年生の取り組み>

地域にあるお店や企業を訪ね、どんなものをつくっているのかなど、詳しく聞きました。
(写真は、地域にある「車いす」をつくる会社を訪問した時の様子)



<6年生の取り組み>

和菓子について調べ、まとめた後に、実際に自分たちで和菓子をつくりました。
(写真は、白玉づくりの様子と、子ども達が作った「おはぎ」)

<稲越小学校の取り組み>

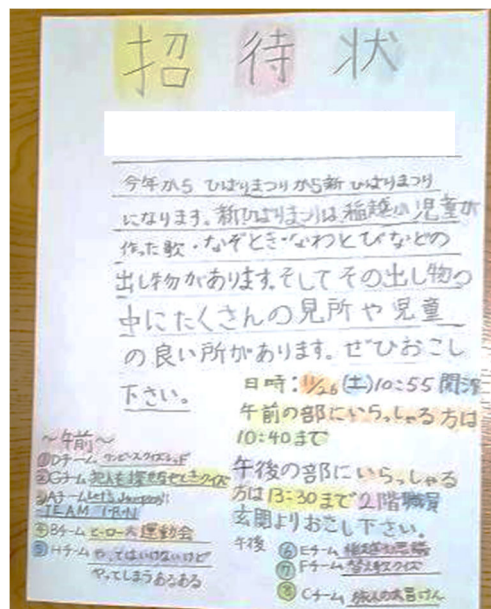
※上段は「新ひばりまつり」に向けて、各学年が系統立てて探究活動を行った内容。

学 年	進 捗
3 年 生	校内に向けての広報活動（各チームの内容や見どころを紹介）
	ふるさとたんけん隊 「地域の安全について考えよう」と称し、地域安全マップ作りを実施。
4 年 生	校外に向けての広報活動 （町内掲示板のポスター作成や東国分爽風学園学校運営協議会委員への招待状作成）
	実際のビーチクリーン活動から地域のクリーン活動を実施。1回目の地域クリーン活動は保護者にのみ声をかけて実施。2回目は地域の人たちにも声をかけて実施。
5 年 生	コロナ禍を加味した、新ひばりまつりの企画
	米の収穫後、稲架で使用した「竹」を使った竹飯炊きや、「わら」や「ぬか」を活用した体験を実施。また、その体験を生かした表現活動を実施。
6 年 生	新ひばりまつりにふさわしい内容の精選と運営
	社会科「世界に歩みだした日本」の学習の発展として、日本の高度経済成長期におきた自然破壊について、現在に続く課題や未来への見通しについて調べ、自分事として捉えられる学習を実施。



<新ひばりまつり>

学年ごとに工夫を凝らした発表を行いました。



(子ども達が作成した招待状)

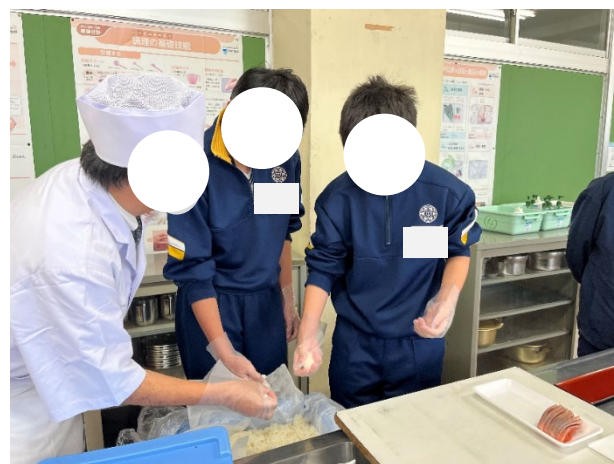
<4年生の取り組み>

校外学習で行った海のビーチクリーンと、地域のクリーン活動を行いました。

(写真は、海辺でゴミ拾いをする様子)

<東国分中学校の取り組み>

学 年	学習内容	進 捗
1 年生	校外学習（成田市）	他市や他県を調べ、自分の市と比較する学習や、職業に関する交流授業などを通して、SDGsの視点に立った「見方・考え方」の学習を実施。
2 年生	キャリア教育（交流授業）	
3 年生	校外学習（福島県）	



<キャリア教育（交流授業）>

たくさんの企業の方を講師に招き、体験活動やグループワークなどを通して、働くことの大変さややりがいなどを直接聞くことができました。

（写真は、電気自動車の充電について説明を聞いている様子と、板前さんからお寿司の握り方を教わっている様子）

今年度の取り組みを踏まえ、今後は曾谷小学校と稲越小学校の学習内容を合わせる検討を行う予定です。また、9年間の学習計画を見直し、小学校で学習したことが中学校で生かされるよう、再検討していく予定です。

(3) 教職員の取り組みについて

1月31日に、7つの専門部会（ふるさと探究科部会、学力向上部会、生徒指導部会、児童生徒会部会、特別支援教育部会、学校保健部会、学校事務部会）の各校の代表者が集まり、今年度の振り返りと次年度の取り組みについて話し合いました。



<ふるさと探究科部会>



<特別支援部会>

各部会で話し合われた主な内容について

部会	主な検討内容
ふるさと探究科部会	・各教科で身につけた力を、ふるさと探究科で発揮できるようにすること。また、「課題設定能力」の育成を図るため、課題を見つける活動に時間をかけていくことなどを共通理解し、次年度の具体的な取り組み内容について検討した。
学力向上部会	・小中それぞれの課題を共通認識し、その解決に向けた取り組みについて検討した。また、教職員の研修の実施について検討した。
生徒指導部会	・実態に合わせた生徒指導をすることが大切であること。また、中学校での生徒指導の方法を、小学校が認識することが大切であることを共通理解し、次年度に向けた取り組み内容について検討した。
児童生徒会部会	・部会として目指す児童生徒の姿を共通理解し、次年度の取り組み内容とスケジュールについて検討した。
特別支援部会	・小学校から中学校へ進学する際の引き継ぎ方法の工夫や、情報共有の方法、3校共通の年間活動計画について検討した。
学校保健部会	・3校とも「むし歯が多い」という実態から、給食の後に歯磨きを呼びかける「強化月間」を設けることについて検討した。
学校事務部会	・3校での相違点を洗い出し、事務処理における共通のルール作りや、関連校（塩浜学園、信篤三つ葉学園）との情報交換の機会を設けることなどについて検討した。

各部会とも今年度の取り組みを踏まえ、次年度にどのような取り組みをしていくのかを具体的に検討しました。合わせて、近隣の国分小学校と中国分小学校との連携についても引き続き取り組んでいくことを確認しました。

令和 4 年 1 2 月

東国分爽風学園 プロジェクト会議だより ⑬

- 1 日 時 令和 4 年 1 1 月 1 0 日 (木) 9 時 3 0 分～1 0 時 3 0 分
- 2 会 場 市川市立東国分中学校 会議室
- 3 参 加 者 ・東国分中、曾谷小、稲越小の各校長、教頭、教務主任
(1 0 名) ・教育委員会 (学校環境調整課)
- 4 会議の概要

(1) 部活動見学について

中学校の部活動見学について、最終確認を行いました。

<実施日と実施部活動>

実 施 日	実施部活動
1 1 月 1 5 日 (火)	野球部、サッカー部、男女バスケットボール部、吹奏楽部、美術部、パソコン部
1 1 月 1 7 日 (木)	女子バレーボール部、男女バトミントン部

<確認事項>

- ・集合場所や荷物を置く場所、各部活動の活動場所への移動や解散方法について確認。

<検討事項>

- ・小学校…両日とも、最初に見学していた部活動から、他の部活動見学のために移動することは可能か。
- ・中学校…他の部活動の場所まで連れていく人 (教師) がいないため、移動することは難しい。

今回は、児童一人につき一つの部活動を見学することとしました。

※この内容で、1 1 月 1 5 日と 1 7 日に、中国分小、曾谷小、稲越小の小学 6 年生が東国分中の部活動を見学しました。(国分小は、学校行事の関係で参加できませんでしたが、次回は参加予定です。)

<バスケットボール部の練習を参観する様子>



<部活動見学をした小学生の主な感想>

- ・部活動の雰囲気がよく分かった。
- ・かけ声がすごかった。
- ・チームワークを感じた。
- ・みんな明るくて、楽しそうだった。
- ・部長や副部長さんが優しかった。
- ・次は実際に体験をしてみたい。
- ・早く中学校に行って、先輩たちのように部活動をやりたい。 など

次回は来年の 2 月に実施予定です。また、部活動体験の詳細内容は「第 1 3 回義務教育学校の設置に関する検討委員会」で報告する予定です。

(2) 小学6年生が中学校校舎で過ごす体験日の実施について

中学校への進学をスムーズにするための取り組み（中一ギャップの軽減）として、小学6年生が中学校校舎で過ごす体験日の実施について検討しました。

<出された主な意見>

○実施内容について

- ・中学校の先生による授業を、小学6年生に受けてもらうのか、それとも中学生が授業を受けている様子を見学するのかなど、実施内容から決めた方が良いのではないか。
- ・部活動見学のように、まずは中学生が授業を受けている様子を見るという内容が良いと思う。

○実施時間について

- ・6年生が給食を食べた後、中学校に出向き、午後の時間を利用して中学校の授業を体験し、小学校の下校時刻に合わせて終了して、中学校から下校するという流れとなるのか。
- ・下校後に習い事や保育クラブなどに行く児童のことを考えると、一度自分の小学校に戻ってから下校の方が良いのではないか。

○実施時期について

- ・2月、3月は、小中学校ともに卒業式練習等で忙しくなるので、実施時期は11月から12月が良いのではないか。
- ・11月に部活動見学、12月に中学校の授業見学、そして2月に再度部活動見学と、3回中学校へ行かせてもらう機会ができるので、小学6年生にとっては中学校への意識がとても高まる良い機会となるのではないか。

12月中に中学校の体験が実施できるよう、実施内容等を引き続き検討することとしました。

(3) 7つの専門部会について

8月と10月に、3校の教職員による「合同研修会」を実施した際の「7つの分科会」を、今後は「専門部会」とすることを確認し、次回の日程調整や、今後の進め方について検討しました。

12月中に各専門部会を開催し、今年度実施する活動について話し合うこととしました。

また、1月から2月頃にも開催し、次年度の取り組みについても話し合うこととしました。

(4) 報告事項

ふるさと探究科の進捗状況の報告を行いました。

○曾谷小…4年生の環境学習（川の水質調査など）や、5年生の地域の魅力をアピールすることをテーマとしたフィールドワーク（地域のお店や企業に話を聞くなど）など、各学年とも学習計画に沿って順調に進めている。

○稲越小…11月26日（土）に実施する「新ひばり祭り」のための準備を、全校で取り組んでいる。その他、5年生の米作りや4年生のビーチクリーン体験など、順調に進んでいる。

5 次回の予定

開催予定：令和4年12月上旬

お問い合わせ先（事務局）：市川市教育委員会 学校教育部 学校環境調整課
Tel：047-702-5355/Fax：047-383-9203

東国分中学校の部活動を見学した児童の感想 まとめ

(R4.11.15 曾谷小…35人、稲越小…23人、中国分小…12人)

＜部活動見学全体を通しての感想＞

- ・中学校の部活動に早く入りたいと思った。 多数あり
- ・中学校の部活動が、どのように活動しているのかがわかった。 多数あり
- ・部活動をやっている雰囲気が良かった。 多数あり
- ・さすがは中学生だなと思った。
- ・東国分中学校に興味を持ちました。
- ・東国分中学校に進学したいと思った。
- ・中学校に行くのが楽しみになった。
- ・中学校に入ったら先輩みたいに頑張りたい。
- ・来年の6年生が見学に来たら、同じように優しくしたい。
- ・見学に行く前は、ピリピリとした雰囲気なのかと思ったが、みんな優しくて明るかった。
- ・中学校に行くのが怖かったが、優しい人ばかりで安心した。
- ・見学させてもらったことで、どの部活に入るか決めやすくなった。

＜部員や活動についての感想＞

- ・みんな上手だった。 多数あり
- ・楽しそうだった。 多数あり
- ・部長と副部長が優しかった。 多数あり
- ・みんな笑顔だった。 多数あり
- ・常に動いていて、びっくりした。
- ・動きがキビキビしていて、すごかった。
- ・みんな練習を頑張っていた。
- ・みんなが協力していた。
- ・声出しがすごかった。
- ・かっこいいと思った。
- ・たくさん汗をかいていて、すごく頑張っているのが伝わった。
- ・チームワークがあるなどと思った。
- ・誰かが間違えても、責めずに丁寧に教えていた。
- ・人数はとても多いのに、一人一人がちゃんとやっていてすごいと思った。
- ・とても上手だったから、手本にしたいと思った。
- ・先生が何か話した後の返事がハッキリしていて、とてもかっこよかった。
- ・取り組む姿を見て、これから頑張ろうと思った。

＜次回の見学についての要望＞

- ・見ていて楽しかったが、体験してみたかった。 多数あり
- ・何をしているのか、説明があればもっと楽しくなると思った。